

令和2年 第15回 教育委員会定例会議事録

招集日時 令和2年11月25日（水曜日）午後1時30分開会／午後3時5分開会
招集場所 中央図書館2階 視聴覚ホール
教育長 山田利明
出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子、佐野明子
会議列席者 梶谷事務局長、公下次長兼学校指導課長、渡部教育庶務課長、宮下生涯学習課長、新家中央図書館長、山下山中図書館長、宮本教育総合支援センター所長、田中スポーツ推進課長、澤出文化振興課長、中蔵教育庶務課長補佐

令和2年第15回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

○山田教育長 今週でNHKの朝ドラ「エール」が終わってしまうんですが、実は、先々週にエールの脚本を手掛けていらっしゃる嶋田うれ葉さんのお話を聞くことができました。嶋田さんのお話で特に印象に残っているのは、高校生時代の生活の中でたくさん本を読んだということと、もうひとつは昔のKCに毎日通って、ほとんどの洋画を観たということでした。それと柴山瀉とかたくさん風景を見て本や映画のことを妄想した、そういうような中高生時代を過ごしたことが今の脚本を書く上で本当に大事なものになったと、もし加賀市で生活していなかったらおそらく今の仕事はしていなかっただろうというようなことをおっしゃっていました。そういった想像する力ですね。教育の環境というのが、今後の生き方に大きな影響を与えるというお話を聞いて、本当に教育は大切だということを改めて感じさせていただきました。

そして成人式が今週あったところですが、コロナ禍で中止にしようかずっと考えて、試行錯誤しながらなんとか実施できたということは本当によかったかなと思っております。結果は少し残念なことになりましたが、またすぐ半年以内にもう1回成人式を行なう予定ですので、反省を生かして、もっと素晴らしい思い出に残る成人式ができたらいいかনাと思っております。

それでは審議事項に入ります。審議事項は8件です。議案第28号、加賀市セミナーハウスあいらすの指定管理者の指定について宮下課長お願いいたします。

○宮下課長 審議事項をご説明する前に、教育長からお話がありましたが、成人式について、当日わざわざ足を運んでいただいたにも関わらず、お見苦しいところをお見せしまして、担当課として大変重く受け止めております。本当に申し訳ございませんでした。今後このようなことがないように、次回は厳粛な式典になるように対策を講じてまいりたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

- 議案第28号 加賀市セミナーハウスあいらすの指定管理者の指定について
宮下課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第28号、加賀市セミナーハウスあいらすの指定管理者の指定について賛成の方

は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。

続きまして議案第 29 号、加賀市水泳プール（屋内・屋外・飛び込み）の指定管理者の指定について田中課長お願いいたします。

- 議案第 29 号 加賀市水泳プール（屋内・屋外・飛び込み）の指定管理者の指定について
田中課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第 29 号、加賀市水泳プール（屋内・屋外・飛び込み）の指定管理者の指定について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。

続きまして議案第 30 号、橋立自然公園運動広場の指定管理者の指定について田中課長お願いいたします。

- 議案第 30 号 橋立自然公園運動広場の指定管理者の指定について
田中課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

それでは案第 30 号、橋立自然公園運動広場の指定管理者の指定について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。

続きまして議案第 31 号、九谷磁器窯跡整備委員会委員の委嘱について澤出課長お願いいたします。

- 議案第 31 号 九谷磁器窯跡整備委員会委員の委嘱について
澤出課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

それでは議案第 31 号、九谷磁器窯跡整備委員会委員の委嘱について賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致で可決といたします。

続きまして議案第 32 号、加賀市加賀橋立伝統的建造物群保存地区保存計画及び加賀市加賀東谷伝統的建造物群保存地区保存計画の変更（許可基準・修景基準）について澤出課長お願いいたします。

- 議案第 3 2 号 加賀市加賀橋立伝統的建造物群保存地区保存計画及び加賀市加賀東谷伝統的建造物群保存地区保存計画の変更（許可基準・修景基準）について

澤出課長 資料に基づき説明

- 山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。
- 篠原委員 少しわからなかったところがあるんですが、文言としては、「基準に拠りがたい場合は」ということが付け加わったと。要するに基準外のものでも認めるということが可能だというふうに捉えてよろしいでしょうか。
- 山田教育長 澤出課長、お願いします。
- 澤出課長 基準外といいますか、基準表で読み取りにくい部分がありまして、例えば 16 ページの東谷の許可基準を見ていただきたいんですけども、屋根の項目のところに「原則として」という言葉がいくつか付いているんですが、この「原則として」という言葉が、基準を読む人にとっては非常に曖昧といいますか、原則じゃない場合はじゃあどんな場合が認められるのかとか、そういった事例がございまして、そこをこの基準を見る人にわかりやすくするために、原則でない場合には、審議会に意見を聞いていろいろ協議するというような話になるよう、このような基準を加えているものです。
- 篠原委員 要するに「原則として」という文言が基準にいっぱいあると、それでどうということが原則なのかわかりにくいという質問があったときに、審議会の意見を聞いて、具体的に審議してもらった上で許可するかしないかを判断するというふうに捉えればいいんですね。
- 澤出課長 はい。
- 山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。
それでは議案第 32 号、加賀市加賀橋立伝統的建造物群保存地区保存計画及び加賀市加賀東谷伝統的建造物群保存地区保存計画の変更（許可基準・修景基準）について賛成の方は挙手をお願いします。
- 委員 全員挙手
- 山田教育長 全会一致で可決といたします。
続きまして議案第 33 号、加賀市加賀東谷伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について澤出課長お願いいたします。

- 議案第 3 3 号 加賀市加賀東谷伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について

澤出課長 資料に基づき説明

- 山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。
- 篠原委員 これは熊被害に対して、このイチョウの樹木が大変危ないので切りたいというような申し出だと思うんですけど、重伝建の審議委員会があると思うんですが、このようなことについてそちらで諮らなくてもよろしいのでしょうか。
- 山田教育長 澤出課長、お願いします。
- 澤出課長 明日、伝建の審議委員会が開かれる予定でして、そちらの審議事項にもあがる予

定であります。

- 篠原委員　できれば伝建の審議委員会の先生方がよろしいとご判断なされた上で、この場に持ってこられるなら構わないんですけど、これは後先じゃないかと思うので、できればこの場での決議は、次回の定例会に出していただいて、伝建の審議委員会でご意見で切ってもよろしいというご判断ができましたら、我々もその判断を受けて決議したいと思いますのですが、いかがですか。
- 山下委員　同意見です。ここに諮る場合に、本来切って他に影響がないとわからないと我々は判断できないものだと思いますので、ゆとりがあるのであれば明日以降、委員会ができなくても、例えば確認をしてこんなことでしたと結果をいただくとかでなければ、我々は判断できないと思いますので、本日は採決できないのではないかなと思います。
- 山田教育長　他の方はいかがですか。
- 疎委員　熊の被害で命の危険を感じるとか、そういうことはないんですか。
- 山田教育長　澤出課長、お願いします。
- 澤出課長　実際に被害で身の危険を感じたという情報は聞いていないんですが、建物についてのご相談になります。
- 山田教育長　例えばスタジイの大木が屋根の上までできてしまって、台風がきたときに非常に危ないので、伐採してもいいかと過去にもあったと思うんですが、それは財産に被害を及ぼす可能性があるということで許可したことはあるんですが、話の進め方として、基本的に所有者が要望したときに1回審議委員会にかけます。そしてここで最終的に判断することになりますよね。
- 澤出課長　今回3件の審議事項が3件とも保存計画に関係することですので、3件とも本当は明日の審議会にかけられる事項になっております。確かに本来ここで決めるというよりは、今度の審議会に諮りますよというような前段階としてここでご説明して、審議会が終わったのちに3件ともやはりもう一度ここでご報告するべきものだと思いますので、3件併せてそのようなかたちにさせていただきたいと思います。
- 山田教育長　本日は説明を聞くということでもよろしいですね。
- 篠原委員　今一番心配しているのは、先ほど疎委員もおっしゃいましたが、ここのお宅がものすごく熊被害がこわいし、木があることで危険にさらされているとか、緊急性があるならばそれを心配しています。本来は審議会の先生方が話をした上で我々が決議をするのが筋なんですけれども、どうしても緊急性があるというのであれば、それは人道的な配慮を欠いたことはできませんので、そういうことも併せて、皆さん概ねでは賛成だと思いますので、例えば明日審議会があつて、また来月の定例会に持ち越すと1カ月経ちますよね。そうすると所有者の方の人的な、あるいは物的な被害が増えるというような危険性がある場合には、それは緊急にメールでもなんでもいいですから流していただいて、持ち回り合議の採決でも構わないと思いますので、そこのところを十分に配慮してください。そうしないとここで審議が下りなかったからまた被害が起きたとか、そういう非人道的なことはしたくないので、くれぐれもご留意いただきたい。なるべく住民の方が困られていることは速やかに対応すべきだと思いますので、よろしく願いいたします。
- 山下委員　提案なんですけど、条件付き審議というかたちで、伝建の審議会の決議が可であれ

ば、我々も可であると条件付き審議をして、すぐにかかれるようにしたらどうかと思いますが、いかがでしょうか。

○山田教育長 3件まとめてということになりますか。熊の件の緊急性は感じましたが。

それでは議案第33号に関しては、審議会の方で許可された場合にはこちらの方も許可したということを申し述べると、教育委員会としてそのような議決を行なうということでもよろしいですか。

○委員 異議なし。

○山田教育長 では議案第33号、加賀市加賀東谷伝統的建造物群保存地区保存計画の変更について、審議会の方で許可されれば、教育委員会の方も承認をするということで賛成の方は挙手をお願いします。

○委員 全員挙手

○山田教育長 全会一致でそのようなかたちで、条件付きで許可するというのもよろしくお願ひいたします。

続きまして議案第34号、加賀市加賀橋立伝統的建造物群保存地区保存計画の変更（特定物件の所在地の訂正）について澤出課長お願ひいたします。

- 議案第34号 加賀市加賀橋立伝統的建造物群保存地区保存計画の変更（特定物件の所在地の訂正）について

澤出課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○山下委員 こういう場合は、教育委員会で諮るものではないのかなという感じはするんですが、いかがでしょうか。行政で地名を変えましたとかいうのはあげられると思うんですが、これは変えましたという結果報告で、教育委員会が確認できればと思うんですが。

○山田教育長 澤出課長、お願いします。

○澤出課長 保存計画の中で、特定物件を新たに増やすとか、内容が重要なものについてはこれまではあったんですけど、このような誤記の変更は初めてでして、この辺の区別というか、仕分けの仕方がちょっと把握できていないところもあるんですが、あくまでも保存計画の変更ということで、同様の手続きをとらせていただきました。

○山田教育長 同様の手続きを文化振興課はとりたいということですので、同様の手続きでいきたいと思います。

他、ございませんか。よろしいですか。

では、内容は伺ったということで、次回の教育委員会で採決をとりたいと思います。

続きまして議案第35号、令和2年度12月補正予算要求について渡部課長お願ひいたします。

- 議案第35号 令和2年度12月補正予算要求について

渡部課長 資料に基づき説明

○山田教育長 ちょうど今日から議会が始まったんですけれども、その議会の中で教育委員会

関係の補正予算は以上のようなものであるという説明です。ここで審議していただいて、議会で審議していただくというかたちになりますが、これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 加賀市教育特別番組制作・放映事業費ということで250万円の補正が付けられています。今までこのようなことについては何も聞かされていなかったんですが、なぜ今この時期にこのような番組を作るのかということ。これはたぶん加賀市教育委員会の方で要望してMROさんに作っていただく、そのための予算として250万円が必要だというふうに理解しますけれども、このいきさつについて教えていただきたいです。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 番組のいきさつについては、加賀市が率先してプログラミング教育に取り組んでいる中で、今年度は小学校の方で定着をしております、完全実施になりました。その学校での様子、プログラミング教育の現状や、それからコンピュータクラブハウスなど、そういうところとも絡めながら、加賀市の取り組みなどを全国的に紹介して、加賀市の未来の子ども達を育てる、そういった部分のご紹介とその取り組みについての内容をまとめて映像で伝えていきたいという狙いがあります。例えばロボレーブ大会があるとそういう部分も使えたんですけど、今回は大会がなくなったこともありまして、そこと絡めながらも、今回はプログラミングということで、加賀市の推進状況をお知らせしたいということがあります。

○篠原委員 趣旨はよくわかるんです。放送して全国の皆さんに理解していただきたいということについてよくわかるんですが、なんで今なんでしょう。例えばロボレーブ大会の世界大会に今年には出られなかったけれども、来年度は世界大会しますよね。その上で尚且つこれだけいろいろ先進的な取り組みを加賀市ではやっていますよというようなことも、より内容的に深めたらよりもっと効果的なんじゃないかなと思うんですが。

放映の予定はいつ頃なんですか。

○公下次長 予定としては12月中ということになっております。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 おそらく制作は一般財源で市の財源ですので、市から要請をしたのか、何かしら打診があったのかわかりませんが、そうなると制作は加賀市教育委員会となるのでしょうか。それともMRO制作になるのでしょうか。ちょっと早急なことに驚いているんですが、確認をお願いいたします。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 制作に関してはMROが制作します。中身に関してのいろいろな協力をしていくということになっております。

○山下委員 加賀市教育委員会が協力というかたちでいいわけですね。主催者になるか後援になるかの違いなので。こちらがどちらかという制作に近い立場であれば、もう少し具体的なお話を出していただかないと、加賀市教育委員会という名前が最後にあがる場合については、どういった流れであったのか、コンテンツ的なものを一旦確認させていただきたいというのが、これは教育委員会の事務局としても確認すべきものであると思いますので、12月中と非常に早急なものですから、篠原委員と同じでなぜ今なのかという疑問は残っております。その辺もう一度検討いただければと思います。

- 山田教育長 公下次長、いかがですか。
- 公下次長 加賀市が取り組んでいるSTEAM教育のことも盛り込んでいきたいという考えもありましたので、今後、内容が詰まっていった段階でまたご報告したいと思います。
- 山田教育長 他、ございませんか。
- 山下委員 小中学校ICT教育環境推進事業費として大きな補正が組まれております。これは国の予算をいただくわけですから、大きくはないんですけども、学校の臨時休業時に自宅で授業を受ける児童生徒との遠隔授業などを実施するための指導者用のPCと、大型モニターは確かに現状ないので整備すべきものだと思います。ただこれをどう使っていくか、具現化したものを早急に検討していかないと、大きなモニターが邪魔になる、倉庫にパソコンが積みあがっている状態になってはいけないと思います。ICT教育を先行していた加賀市であったはずですので、その辺重々検討して、この予算をいただいて次年度くらいには具体的なものをお願いしたいという意見でございます。
- 山田教育長 他、ございませんか。
- 疎委員 小中学校の手洗い蛇口のことなんですけれど、自動水栓の手洗いはときどき動かないものを見かけるんですが、自動水栓は壊れやすいんですかね。どれくらい耐久性があるんですか。
- 山田教育長 渡部課長、お願いします。
- 渡部課長 自動水栓式ですが、私もいろんなところでよく使うんですが、手をあててもすぐに水が出なかったり、そんな場面もたまにあったりすると思います。耐久性につきましては、すぐにお返事できないんですけども、学校で使っているということで、例えば水が出なくなったりとかそういうことがありましたら、学校の先生から連絡等もあると思いますので、それはその都度対応していきたいと思っております。
- 山田教育長 あとは自動水栓ですと、水量が調整できないんですね。筆を洗ったりパレットを洗ったりするときに、ぱっと水がはじけてしまうこともありますので、現場の先生方からはやはり手を洗うだけのところならそれでもいいけれどもというご意見はいただきました。学校で使う場合はいろいろな使い方がありますので。
- 他、ございませんか。
- 佐野委員 学校給食費返還事業費なんですけど、違約金を支払うものがあるんですが、これはまだ支払われていないんですか。時期もだいぶ経っているので。
- 山田教育長 渡部課長、お願いします。
- 渡部課長 確認して後でお伝えさせていただきます。
- 山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。
- それでは議案第35号、令和2年度12月補正予算要求について賛成の方は挙手をお願いします。
- 委員 全員挙手
- 山田教育長 全会一致で可決いたします。
- 以上で審議事項は終わります。続いて報告事項に入ります。報告第59号、動橋小学校屋外グラウンド整備について渡部課長お願いいたします。

- 報告第59号 動橋小学校屋外グラウンド整備について
渡部課長 資料に基づき説明

○山田教育長 この日は本当に良い天気で、子ども達も大変行儀が良くて、素晴らしい式典になったと思っております。これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。続きまして報告第60号、嶋田うれ葉講演会について宮下課長お願いいたします。

- 報告第60号 嶋田うれ葉講演会について
宮下課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。続きまして報告第61号、令和2年加賀市成人式の開催結果について宮下課長お願いいたします。

- 報告第61号 令和2年加賀市成人式の開催結果について
宮下課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。続きまして報告第62号、図書館一部事業の報告について新家館長お願いいたします。

- 報告第62号 図書館一部事業の報告について
新家館長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。続きまして報告第63号、東京2020オリンピック聖火の展示について田中課長お願いいたします。

- 報告第63号 東京2020オリンピック聖火の展示について
田中課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 直接この聖火のことと関係ないんですが、昨年度延期になりました聖火ランナーに対するオープニングイベントとして、千人謡をやるということについて、教育委員会ではそういう方針だと思いますので、準備が必要だと思うんです。いきなり千人謡といっても、高砂をやるとお聞きしましたがけれども、そういうことに対しての準備の経過を、今のところ分かっている範囲で結構ですのでお教えいただけたら大変嬉しいです。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 現在、来年小学校6年生になる小学校5年生を中心に、コロナの関係もありまして、全体で密集してやるのはなかなか難しいんですが、今各学校にCDを配っての取組みとか、

昨年度に担当は決めてありますので、その方を中心に学校の中で3密を避けて取り組んでいただくようお願いしておりますし、そのように進めております。

○篠原委員 各校にCDを配ってあるということで、担当者は教員だろうと思いますけれども、5年生全員だと加賀市では1,000人に達するわけですか。それから担当者といっても謡に関しては素人の方だと思いますので、例えば錦城能楽会とか、そういう先生方をお呼びしてご指導をしていただくようなことは考えていらっしゃるのでしょうか。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 錦城能楽会の方にもご協力をいただきながら進めていきたいとは思っております。ただどうしてもこのコロナ禍の状況であるので、そこはどういうふうに進めていくかは状況を見ながらやっていきますけれども、いろんなところに協力はいただきながら進めていきたいと思っております。人数的にもコロナの関係もあって、千人というのはどうかということで、このあとそこも少し詰めながら、少し変わったかたちになるかもしれませんが、来年度にはそういうなかたちをとれるように準備を進めていきたいと思っております。

○篠原委員 また具体的な様子や取り組みについて、ぜひ教育委員会の中でお知らせいただきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○山田教育長 昨年の計画ですと、今年の5、6年生合わせて1,100人ほどで行なう予定だったんですが、現時点の計画では、来年度は6年生だけで、540人ほどで、千人にはならないけれども、密にならない状態でやろうというのが現時点での計画です。練習も昨年度、東京の方から謡を教えるプロの方に来ていただいて、各学校を回っていただいているので、今の5年生は一度は高砂の指導を受けています。尚且つその方のCDを各学校に配布して、それを聞いて練習できる環境にあるということです。各学校では担当指導者が決まっておりますので、各学校で主体的に進めているということでございます。

他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第64号、重要文化的景観の選定について澤出課長お願いいたします。

- 報告第64号 重要文化的景観の選定について
澤出課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 加賀海岸地域の文化的景観について、この間、文化振興課の皆さん方が多大なるご尽力なされて答申まで至ったのは大変敬服いたします。この重要文化的景観の意味の重さをもうちょっと教えてください。重伝建とか、あるいは公園とか庭だったら特別名所とかがありますよね。重要文化的景観とは一体どのようなものなのか教えていただきたいということと、せっかく文化振興課の皆さんが努力をなさって取り組まれたことなので、これを今後どういうかたちで活用していくのかということについて、もしこんなふうな方策でこれからしていきたいということがありましたら併せて教えていただきたいと思えます。

○山田教育長 澤出課長、お願いします。

○澤出課長 文化的景観とはなにかということなんですが、文化財保護法にいろんな文化財の種類がありまして、伝統的建造物群とか、史跡とか建物とかいくつか種類がございますが、比

較的その中で新しい制度でございまして、近年そういった文化的景観という種別ができたものです。一般的にいわれていますのは、人によって長い年月をかけて、その土地ならではの景観ができたものというような意味がございまして、まさに加賀海岸でいいますと、砂丘の跳び砂の被害のところに砂防林を植えて、それが今の景観になっているということで、そういった名称ですとか天然記念物とかいろんな要素が組み合わさったような文化財の種別じゃないかと思われまます。

今後の活用ということで、そういった文化的な景観を観光客や地域の人々が理解できるようなガイド施設などを作るですとか、あとは砂防林の方の普及・啓発ですとか、そういったことを考えております。今の保存計画の案では考えておりますが、具体的には整備検討委員会みたいなものを立ち上げていって、今後また個別に検討していきたいと思ひます。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

では以上で報告事項は終了しました。その他に入ります。加賀市表彰について澤出課長、田中課長お願いいたします。

● 加賀市表彰について

澤出課長 資料に基づき説明

田中課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。よろしいですか。

続きまして関西教育 ICT 展における提案について山下委員お願いいたします。

● 関西教育 ICT 展における提案について

山下委員 資料に基づき説明

○山田教育長 現状をいえば、学校で足並みが揃っていないところもあって、到達目標というか、年度ごとの目標を表にして校長会で渡してありますので、足並みを揃えて、全小中学校が同じ到達度までいくというかたちで進めていきたいと、学校指導課の方ではそのような計画をしております。

○山下委員 このチャートの5年くらいの中で、特に山中の大雪のときにもオンライン授業が使えますので、とりあえず研究校を定めて、そこでまずいろんなことを試して、ぜひチャートづくりをお願いしたいと思ひますし、そのためにイノベーション推進課も含めた総合教育会議の開催を求めたいと思ひます。以上です。

○山田教育長 他にいかがですか。

○篠原委員 今回の山下委員が出された資料には非常に共感いたします。せつかく加賀市は全国的に1人1台の環境があつて、Wi-Fi環境の整備もほとんどできていると。その次は教師に1人1台ということでも、完全にハード面に関しては全国でもトップクラスの歩みを続けていると思ひます。あとはいかに子ども達がそれを活用して日常的に使えるかということをしなないといけないですよね。各学校によって早い遅いは致し方ないと思ひますが、やはり同じような歩みで同じように進んでいかないといけないと思ひます。年次計画も順次提示されている

というお話でしたが、5年間なら5年間のロードマップをきっちり作っていただく。そしてそれを学校関係者だけではなくて、我々も含めて、あるいは保護者の方にもこのようなかたちでやりますよということをしっかり提示していただきたい。それでタブレットがあるんですから、家に持ち帰るのも冬休みの間に試しにやってみて、W i - F i 環境がないところはルーターを貸し出すとか、そういうことをやっていただきたいです。

先ほど雪の話もありましたが、オンライン学習ができるということも、冬休みに試しにやってみるとか、とにかくできることをやっていっていただきたい。それをしていかないとずるずるとそのままになって、そうしている間にハードが古くなるとまた更新の時期になりますから、やはり年度の計画のロードマップをきちんと作って、それを各学校に検証してもらうようなシステムを作っていただきたい。これは教育委員会でないとできませんので、そして各学校の実態をきちんと調査して把握していただきたいということで、ぜひこの機会にお願いをしたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

○山田教育長 次回の教育委員会で進捗状況の報告をさせていただきます。

○山下委員 関西教育ICT展で、個別最適化教育の方に行ったんですが、そこでは個別化と個別最適化の違いが大きく示されておりまして、個別化というのはそれぞれだと。個別最適化なんだということで、こういう端末を使って1人1台自分のパソコンが9年間使えるような状況で、ひとりひとりのきめ細かな指導もできるという話を聞きました。最近コマーシャルを見ますと、学習塾のトライが旺文社と協力して個別最適化をもうやっているんですね。なので教育委員会もそれに準ずるように勉強をしないといけないと思いますし、そういった計画を進めていただければと思います。

○篠原委員 併せてもうひとつお願ひいたします。これは前々からお願ひをしていることなんですが、先生方の校務多忙化を解消するためにも、校務支援システム、県で統一するというお話をずっと前から聞いていますけれども、いつになったらこれができるのか。先生方の多忙化をできるだけ防ぎたい。そのためにもこの校務支援システムを早急に県で統一していただきたい。そしてすぐに導入してほしい。これを県教委に強く言ってください。そうしないと校務のこととか、先生方の勤務対応のこととか、入力してすぐに済むことなのに、文書レベルでハンコをもらってということになってくると、今、国レベルでハンコをなくそうとっている段階なので、そういうことも併せて、ぜひ県教委の方には校務支援システムを早めに導入してほしいとお願ひをしてほしいということと、それから先生方ばかりにご負担をかけるのではなくて、G I G Aスクールサポーターとか、ICT支援員をぜひ各学校に入れていただいて、少しでも先生方の校務の軽減になるような、強力なサポーターをぜひ入れていただきたい。加賀市は大変充実した特別支援教育の導入を図っていらっしゃることは敬服に値しますので、今度はG I G Aスクール構想でのサポーター、あるいはICT支援員を多く、今度の来年度の予算編成の中で、その予算を確保していただけるように、お願ひをしたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。

○山田教育長 公下次長、いかがですか。

○公下次長 先ほどからいろいろとアドバイスをいただきましてありがとうございます。まずICT支援員については今年はずでに入れて対応しております。予算のこともありますので、どの程度になっていくか、また今後検討しながら進めていきたいと思っております。確かにこ

ういう支援員の方がいないと、学校の先生方も授業をする上では大変だと思いますので、そこは来年度も継続的にと考えております。

それから各学校でも、先ほど山下委員さんが言われたとおり、こちらから年度の計画のプログラムを示しながら今やっている最中です。ただ先ほども言いましたように温度差がある部分を調整していきながら、計画訪問のときにも指導主事の方が、こういう場面で活用していったらどうですかなど、そういう提示をしながら細かいところも進めていって、もっと授業の中で活用していけるように取り組んでいきたいと思っております。

○山田教育長 他、ございませんか。

○疎委員 MROで放映するテレビは、やっぱり市民の方に何かを伝えるということですか。今、ICTをしているから、推進のことをやりたいと、そういう目的があるのかなと思ったので。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 今、疎委員さんが言われたようにそういう部分もあります。それからプログラミングやロボレーブに子ども達がすごく一生懸命取り組んできているので、そういう子ども達にスポットを当てたりとか、あとはコンピュータークラブハウスなんかもアピールしながら。

○疎委員 そのアピールというのは親御さんに向けてとか、市民の方に向けてとか、加賀市ではこんな良いことをしているので来てくださいますとかですか。

○公下次長 そういうこともありますし、子ども達の活躍の紹介というのもあります。

○山田教育長 加賀市の子ども達が見たら、加賀市はいいところなんだなと。保護者が見たら、加賀市の子どもはこんな教育が受けられていいなと、地元の方が見ればそうですし、他市の方が見たら、加賀市は頑張っているんだということをわかっていただければまたPRにもなるかなと思っております。

他、ございませんか。よろしいですか。

それではその他のその他で、次回教育委員会定例会日程について渡部課長お願いいたします。

○渡部課長 日程の前に先ほどの給食費の支払いの件ですけれども、早急に対応が必要ということで既決予算内で支払済であります。

● 次回教育委員会定例会日程について

渡部課長 説明

○山田教育長 12月24日木曜日、10時からということで予定に入れておいてください。

この際ですから委員の皆様から何かございますか。よろしいですか。

それでは以上で第15回教育委員会定例会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。